


# S - P 表の分析を中心とした 指導主事による学校訪問

長野県教育委員会

# S - P 表の分析を中心とした学校訪問

下位層が増加し、上位層が減少した



すべての学校における授業改善

S - P 表の分析  
を中心とした  
学校訪問

すべての子どもが分かる授業（下位層の割合を減らす）  
伸びる子どもはさらに伸ばす（上位層の割合を増やす）

# S - P 表の分析を中心とした学校訪問

- 県内のすべての公立小・中学校、義務教育学校が対象  
(小学校 3 5 6 校、中学校 1 8 3 校)
- 8月下旬～11月上旬にかけて実施
- 4つの教育事務所、本庁、市の指導主事が訪問
- 1校あたり、20～50分程度の懇談
- 一部の学校では、当初から予定されていた学校訪問の際、  
時間を確保していただいで実施

# S – P 表の分析を中心とした学校訪問

○参加者は、校長や教頭、研究主任等

○内容は…

- ・ S – P 表の見方
- ・ S – P 表を用いた分析の方法
- ・ 自校の分析
- ・ 指導の改善の方向についての懇談

# S - P 表の分析を中心とした学校訪問

- ある小学校の訪問にて（本庁の指導主事による訪問）…
  - ・ 6年担任「3年時に担任になったとき、学力に課題があると感じていたため、ていねいに指導してきた。NRTでは成果が出ていたが、全国学力・学習状況調査では成果が出なかった。」
  - ・ 担任の困り感を、教育事務所の担当指導主事に報告
  - ・ 該当校へは当初から学校訪問の予定があったので、その際算数・数学の指導主事が帯同し、授業参観をする予定

# S – P 表の分析を中心とした学校訪問

## 課題

- 学校訪問後の、各学校の取組状況の把握
- 具体的な取組に移せていない学校に対する支援のあり方
- 算数・数学以外の教科領域等や他学年への取組の拡大